

詰所での真宗本廟奉仕のご案内

1 詰所での真宗本廟奉仕について

同朋会館は、これまで50年以上の長きに亘り、真宗本廟奉仕に上山する団体を受け入れてきましたが、施設が老朽化していることや、バリアフリーへの対応の必要性から、2017年7月から約1年間をかけて改修工事を行うこととなりました。

しかしながら、同朋会館改修工事中も、真宗本廟奉仕を継続的に実施していくために、近隣の詰所を活用した本廟奉仕を受け入れます。

詰所は両堂再建の歴史と深く関わっており、本廟奉仕の精神を今に伝える貴重な施設です。

同朋会館における真宗本廟奉仕の源泉とも言うべき息吹が感じられる詰所で、真宗本廟奉仕“120年振りの里帰り”を、身と心で感じながらお過ごしください。

本廟奉仕で宿泊する詰所は、東浅井詰所・となみ詰所・富山県詰所・飛騨詰所の4カ所です（各詰所の詳細は、別紙「詰所とは～東本願寺の再建・修復と共に～」を参照ください）。

なお、教師修練や住職修習がなく、研修道場に空きがある期間においては、研修道場において本廟奉仕を受け入れます。

併せて、詰所での受け入れ期間であっても、団体の規模等によっては、常磐会館（京都教務所）にて宿泊していただく場合もありますので、ご了承ください。

詰所と研修道場それぞれの受入期間については、「本廟奉仕受入計画」を参照ください。

皆様の参加を心よりお待ちしております。

2 申し込み方法について

(1) 本廟奉仕を企画

* 宗派HP、同朋会館フェイスブック等で、詰所での本廟奉仕の設定期間を公開していますので、希望の期間をお選びください。

* 詰所は一般客の予約も受け付けているため、本廟奉仕の期間設定がなされていても、受入不可な場合がありますので、候補期間を複数お選びください。

(2) 希望期間について電話で問い合わせ

* 同朋会館（研修部）へ、希望期間・団体名・引率責任者名・連絡先・人数・男女比の見込みをお知らせください。一旦お電話を切らせていただき、弊部より受け入れ可能な詰所の予約を行います。

この時点では、**予約は完了しておりません**ので、ご注意ください。

* 詰所の予約の可否について、弊部よりあらためてご連絡をさせていただきます。

弊部による詰所予約が完了し、引率責任者へ詰所予約済の連絡をした時点で、**予約完了**となります。

* 詰所に空きがなく、予約が不可能であった場合は、恐れ入りますが別期間を検討ください。

* 本廟奉仕に関する詰所への直接の連絡はご遠慮ください。

(3) 申込書の作成・提出

* 申込書は宗派HPよりダウンロード・プリントアウトできますが、必要に応じてお送りできますので、ご希望の方はご連絡ください。

* 申込書は期日の一月前までに教務所へ提出ください。

(4) ご案内の送付

* 申込書を受付ましたら、弊部よりご案内を送付いたしますので、ご確認ください。

* 必要に応じて、申込書の内容について確認のお電話をさせていただく場合があります。

3 冥加金について

冥加金は研修部へお支払いください。

なお、詰所への宿泊料金については、研修部から詰所へ支払いますので、本廟奉仕参加者の皆さんから詰所へお支払いいただく必要はありません。

【2泊3日】従来より金額変更なし

①大人 1人 15,000円

高校生 1人 12,000円

子ども 1人 7,500円(小学生・中学生)※就学前児童は無料

②お米2kg(1升4合)または米代1,300円(なるべくお米をお願いします)

【1泊2日】従来より金額変更なし

①大人 1人 10,000円(高校生含む)

子ども 1人 5,000円(小学生・中学生)※就学前児童は無料

②お米1.2kg(8合)または米代800円(なるべくお米をお願いします)

※引率責任者の冥加金については免除させていただきます。ただし、お米(お米代)はお納めいただきます。

※冥加金・米代につきましては、事後の振込もできます。

※東浅井詰所の地元割引は適用しません(対象:長浜教区第17~22組)。

4 帰敬式について

これまで通り、入館期間中に受式いただけます(礼金10,000円)。

受式希望の有無は、申込書の所定欄に記入ください。

5 記念写真について

これまで通り、記念撮影が可能です。記念撮影希望の有無を申込書所定欄に記入ください。

写真は1枚750円です。

6 詰所本廟奉仕基本日程表

これまでの本廟奉仕基本日程とは変更している内容があります(詳細後述)。

【表の見方】

共通日程	すべての団体共通の日程ですので、変更できません。 すでに竣工している和敬堂（新館）の講堂・食堂・風呂等を利用します。
選択日程	【必須内容】 清掃奉仕・講義・座談 【その他】 諸殿拝観・お内仏のお給仕・涉成園参観

※選択日程の中に、清掃奉仕・講義・座談は必ず組み込みます。諸殿拝観・お内仏のお給仕・涉成園参観は希望に応じて行います。

二泊三日

時間	一日目	二日目	三日目
6:00		起床・洗面	
7:00		晨朝参拝 (掃敬式)	詰所でのお朝事も可
		朝食	
9:00		(法名伝達式)	
		選択日程	選択日程
	入館		
11:30	結成式		解散式
12:00	昼食		
13:00	日程打ち合わせ	(記念写真撮影)	退館
14:00	両堂参拝 オリエンテーション	選択日程	
15:30	選択日程		
17:30	夕事勤行 夕食 (掃敬式受式者説明会)		
19:30	入浴		
21:00	詰所帰所		
22:00	就寝		

一泊二日

時間	一日目	二日目
6:00		起床・洗面
7:00		晨朝参拝 (掃敬式)
		朝食
9:00		(法名伝達式)
		選択日程
	入館	
11:30	結成式	
12:00	昼食	
13:00	日程打ち合わせ	選択日程
14:00	両堂参拝 (記念写真撮影) オリエンテーション	
15:30	選択日程	解散式
16:00	選択日程	退館
17:30	夕事勤行 夕食 (掃敬式受式者説明会)	
19:30	入浴	
21:00	詰所帰所	
22:00	就寝	

7 これまでの奉仕団からの主な変更点

(1) 日程について

宿泊場所が詰所となり、移動距離と回数が増えることから、以下のとおり本廟奉仕の日程を変更し、参加者の皆さんの負担を極力軽減します。

①夕事勤行・夕食時間の変更

これまで午後4時30分から夕事勤行・午後5時から夕食としていたものを、**午後5時30分から夕事勤行・午後6時から夕食**とします（午後の日程が1時間増えます）。

②夜日程の取りやめ

これまで、午後6時30分から夜の日程（講義・座談等）を開始し、午後8時30分から入浴としていましたが、詰所との移動等での疲労に配慮し、**夜日程は原則行いません。**和敬堂（新館）で入浴し、宿泊先である各詰所へお戻りいただきます。

③詰所でのお朝事（2泊における3日目朝のみ）

これまで、必ず晨朝参拝を行っていましたが、**2泊における3日目朝のみ**、詰所でのお朝事を勤めることも可能としました。ただし、2日目の朝は帰敬式受式がありますので、晨朝に参拝ください。

（2）使用施設について

同朋会館が改修工事中で使用できませんので、本廟奉仕の日程は境内内外の諸施設を使用しながら過ごしていただきます。

①和敬堂（奉仕施設新館）

日程表の「共通日程」（結成式・解散式・お夕事・食事・入浴）の部分は、すでに竣工している和敬堂内の施設を使用いただきます。

②境内内外の諸施設

日程表の「選択日程」の部分は、必要に応じて境内内外の諸施設（しんらん交流館・常磐会館（京都教務所）等）を使用しながら過ごしていただきます。例えば、お内仏のお給仕を希望される場合は、お内仏のある施設で使用可能な部屋をご案内します。使用可能な施設の部屋は、宗派行事等の状況を見ながら、随時ご案内させていただきます。

③詰所

宿泊場所として使用しますが、日程中、講義・座談等を行うこともできます。また、一般の方の宿泊等に差し障りがなければ、詰所にある仏間を使用いただくことも可能です。

8 持ち物について

念珠・『真宗大谷派勤行集』・筆記具・清掃のできる服装・寝間着・健康保険証（コピー不可）・持薬・洗面具（タオル・歯ブラシ）・雨具・その他の必要と思われるもの

※お持ちの方は肩衣・『同朋手帳』をご持参ください。

※リンスインシャンプーと石鹸は和敬堂浴室にご用意しております。

※日用品及びタバコは販売しておりませんのでご注意ください。

※詰所と和敬堂・境内諸施設を移動する際の荷物の持ち運びに使用可能なサブバッグ、和敬堂での入浴に必要なもの一式（着替え・タオル類）を持ち運ぶための入浴グッズ用バッグは、希望により貸出しいたします。

9 各詰所の施設使用について

（1）入浴について

詰所に浴室はありますが、個人風呂であることと、一般客の方も利用されますので、和敬堂での入浴を原則とします。

(2) 建物について

詰所は東浅井郡詰所を除き、木造の京町屋です。

木造であるため、音が漏れやすいので、一般客がおられる場合にはご配慮をお願いします。早朝・夜間においては特にご注意ください。

また、急な階段がありますので、ご注意ください。

(3) 設備について

- ・エアコンはすべての詰所に設置されています。
- ・詰所によっては共用の冷蔵庫がある場合がありますが、マナーを守って使用してください。
- ・詰所にドライヤーはありませんので、必要な方は持参してください。
- ・テレビはありますが、本廟奉仕では使用しません。
- ・居室に貴重品用の金庫はありません。必要に応じて研修部事務所の金庫でお預かりすることが可能ですが、日程中の移動に際して使う小銭等は各自で管理してください。

(4) 移動について

各詰所への移動時間や場所については以下を参照ください。

【境内から各詰所までの所要時間】

場所	と な み	富 山 県	東 浅 井	飛 騨	備 考	
同朋会館	目安	白洲経由・境内外周（鳥丸通経由）ともに大凡10～12分				赤信号1回分含 （御影堂門前）
	実数	白洲10分 外周12分	白洲9分 外周11分	白洲11分 外周12分	白洲9分 外周10分	
御影堂 参拝接待所	目安	大凡8～10分				赤信号1回分含 （御影堂門前）
	実数	7分30秒	8分	10分	8分	
涉成園	実数	6分	5分	9分	3分	
しんらん交流館	実数	5分	5分30秒	1分	9分	赤信号1回分含 （鳥丸花屋町）

※ 参考

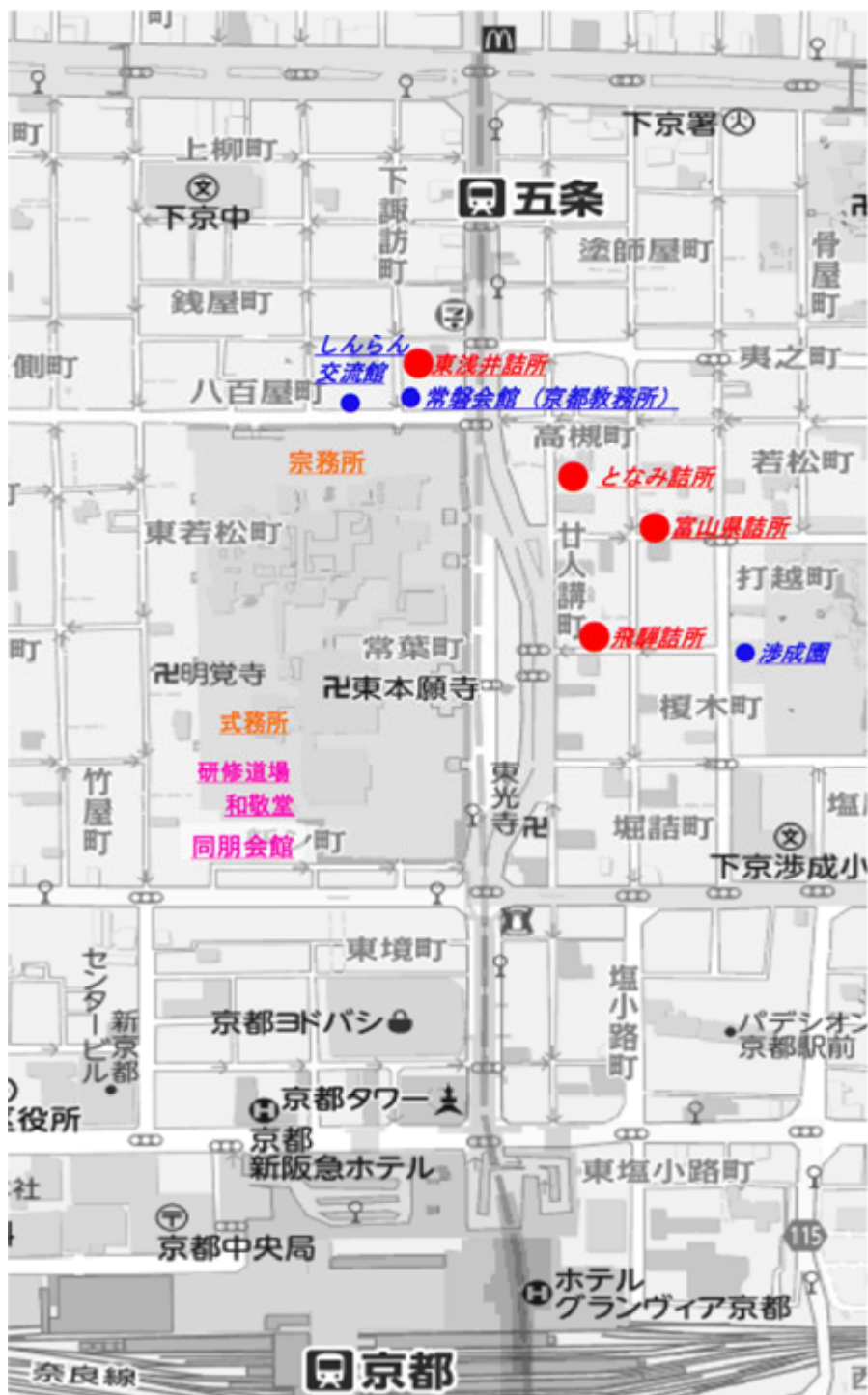
場所	所要
宗務所門⇨参拝接待所	8分
宗務所門⇨御影堂	10分
宗務所門⇨同朋会館	12分

※ 参考

場所	所要
同朋会館⇨涉成園	10分
御影堂⇨涉成園	8分

※全ての15分以内で移動は可能ですが、荷物の持ち運びがある場合はさらに時間がかかる可能性があります。

【東本願寺周辺地図】



以上

お気軽にお問い合わせください。

東本願寺 同朋会館（真宗大谷派宗務所 研修部）

T E L 075-371-9185

F A X 075-371-9201

M A I L dobokaikan@higashihonganji.or.jp